

ETAP Technical Report – No. 005

合成系統回路 Composite Network (Part 2)

Note : 合成系統回路 (Part 1) / ETAP Technical Report – No. 004 をご参照下さい。

操作方法 (Part 1 の続き) :

5 単線結線図の一部をサブシステムとして合成系統回路に移動する

- 5.1 単線結線図中の任意のシステムを選択する (ドラッグ&ドロップで囲むまたは個々のエレメントを <Ctrl>+click で選択する) : 図 7 参照
- 5.2 キーボードの Delete キーを押す、または選択したエレメント上で右クリック→ Cut をクリックする (カットされたエレメントは Dumpster (ごみ箱) に入ります)。
- 5.3 合成系統回路を開く (“Network1” をダブルクリックする)。合成系統回路が開き (別のウィンドウとして) 内部に接続ピンが配置されています。 : 図 8 参照
- 5.4 合成系統回路の内部で右クリック→ “Move From Dumpster” をクリックします。 : 図 9 参照
5.2 項でカットしたエレメントが合成系統回路の内部に表示 (貼付け) されます。

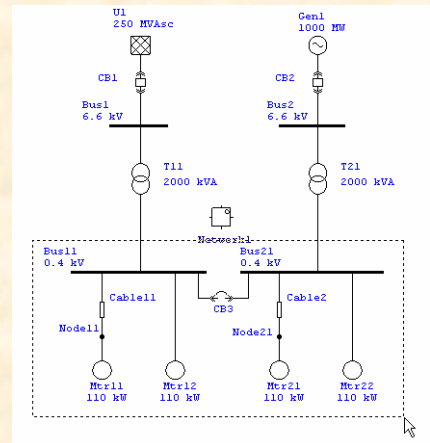


図 7

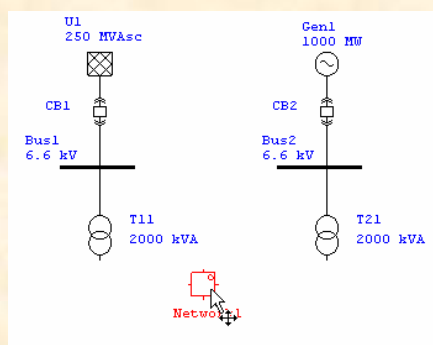


図 8



図 9

- 5.5 Technical Report – No. 004 entitled 合成系統回路 (Part 1) の図 1 図 3 の系統を復活するために下記の操作をします。
 - a) “Network 1” の外部ピンを接続する : 図 10 参照 (次頁)
 - b) “Network 1” の内部ピンを接続する : 図 11 参照 (次頁)

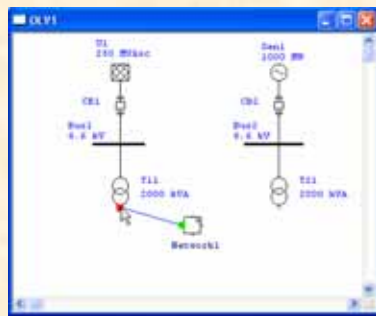


図 10

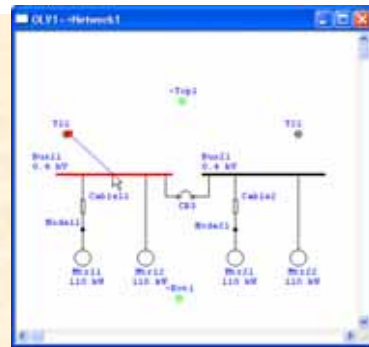


図 11

6 プロジェクトエディタと合成系統回路の関連

プロジェクトエディタの“Presentation / One-Line Diagrams”の中に、合成系統回路の接続状況がツリー状に表示されます。：図 12 参照

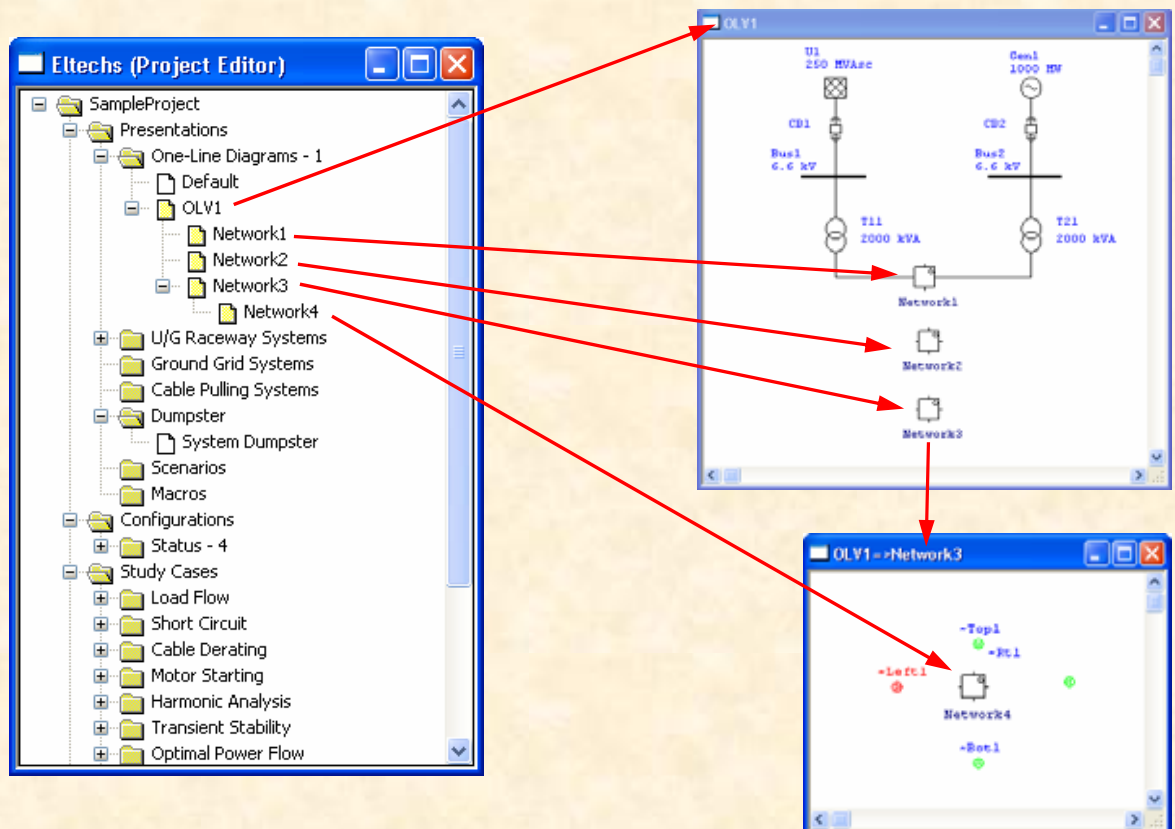


図 12

図 12 では、合成系統回路 (Network1, Network2, & Network3) が “Presentation / One-Line Diagrams” のメインフォルダ (OLV1) のサブフォルダとして表示されています。さらに、合成系統回路 (Network4) は、合成系統回路 (Network3) の中に別のサブフォルダとして表示されています。




知らなかった、ETAP のこんな機能！








このように、大きな系統でたくさんの合成系統回路（合成電動機回路も同様）を配置した場合、これらの合成系統回路（合成電動機回路も同様）の接続状況をプロジェクトエディタで確認することができます。さらに、サブフォルダをダブルクリックすることにより、該当する単線結線図を開くことができるので大変便利です（6.1 項参照）。

6.1 プロジェクトエディタから単線結線図を開く

- メニューバーから [Window]→[xxxx (Project Editor)] をクリックして、プロジェクトエディタをアクティブにします。ここで、“xxxx” は現状のログインしたユーザー名です。
- プロジェクトエディタから [Presentation]→[One Line Diagrams (x)] をダブルクリックします。ここで、“x” は現状のプロジェクトにて作成されている単線結線図の数です。
- メインの単線結線図名のフォルダ（ここでは OLV1）をダブルクリックします。
- 表示されたサブフォルダから必要な合成系統回路名（または合成電動機回路名）をダブルクリックします。該当する合成系統回路の単線結線図が別のウィンドウとして表示されます（開きます）。

6.2 該当する合成系統回路の単線結線図をプリントする

- プリントしたい合成系統回路を開く（6.1 項参照）
- メニューバーから [File]→[Print Preview] または プレビューアイコン  をクリックします。プレビュー・ウィンドウが表示されます。
- 設定アイコン  をクリックし、該当するプリンタ、用紙サイズなどを選択し、“OK” ボタンをクリックします。
- オプションアイコン  をクリックし、必要な設定を行い、“OK” ボタンをクリックします。

- ビュー設定メニュー   1620    0  を操作して、プリントしたいように画面の表示を設定します。単線結線図は、ほぼ画面で見た状態でプリントされます（“What you see is what you get” = WYSWYG）。
- プリントアイコン  をクリックします。